

2022年度  
埼玉地区主題

主にある交わりを  
深めよう

日本基督教団関東教区

# 埼玉地区通信

2022年9月4日

発行人

日本基督教団 関東教区 埼玉地区委員会

委員長 小林 眞

さいたま市岩槻区本町4-3-15

http://www5b.biglobe.ne.jp/~saitama/

印刷所 (株)シャローム

## 埼玉地区総会報告

大坪 直史

2022年度埼玉地区総会は、当初、3月21日(月・休)、埼玉和光教会にて開催予定でしたが、今回も新型コロナウイルス感染症状況が思わしくないため、2022年1月の第7回

地区委員会において、前々年度、前年度に続いて、止むを得ず書面開催とすることを決定致しました。

昨年度は地区委員長の任期と地区委員の任期、また地区内諸委員会・各部の委員の任期を、基本的に1年延長としましたが、今年度は、まず地区委員長選挙を郵送選挙(本選のみ)によって行いました。1月中旬に諸資料を郵送し、返送期日を2月2日(水)としました。同日(金)に大宮教会にて開票作業を行い、同日(金)の第8回地区委員会、小林眞牧師(岩槻)の地区委員長再選を承認しました。

続いて地区委員選挙も郵送選挙(本選のみ)によって行うため、地区総会資料や議決権行使書と共に諸資料を3月第1主日前日に届くよう手配し、返送期日を同16日(水)としました。集計・開票作業は同22日(火)に大宮教会にて行いました。議決権行使書の返却総数は正議員135名、中92名でした(未返送は43名)。結果

は次の通りです。

(1) 2021年度地区諸報告、地区会計決算報告及び会計監査報告等は、賛成多数で承認されました。

(2) 地区委員選挙

教師は栗原清(武蔵豊岡・再)、町田さとみ(初雁・新)、澁谷弘祐(毛呂・新)が選出されました。任期継続中の教師は金田佐久子(西川口)、末永廣(小川)、山岡創(坂戸いずみ)です。信徒は酒井道雄(浦和東・再)、羽倉信彦(上尾合同・新)が選出されました。任期継続中の信徒は国府田秀行(上尾使徒)、本田彰(大宮)です。なお教師の大坪直史(熊谷)、指方周平(東所沢)、信徒の大熊真弓(東京聖書学校吉川)は2期4年と延長1年の任期を満了しました。

(3) 2022年度宣教活動計画について  
地区主題は「主にある交わりを深めよう」、聖句は2020年度から引き続き「御言葉(言・ロゴス)を教えよう」。御言葉(言・ロゴス)を教える人も、教えられる人も、教える人(良いもの)をすべて分かち合いたい(交わり・コイノニア)。(ガラテヤの信徒への手紙6章6節)を掲げました。詳細は議案・報告書を参照してください。今回も書面開

催のため、質疑応答は行われませんでした。賛成多数で可決されました。

(4) 2022年度予算は、コロナ感染症状況の影響を踏まえつつも、地区活動の漸次的回復を期待して、当初予算案の地区分担金60%減額案を上げ、賛成多数で可決。

(5) 議案第7号地区会計監査委員選任、第8号地区総会議事録確認、第9号次回地区総会会場及び日程については、地区委員会一任が賛成多数で可決されました。

地区総会の書面開催は図らずも3年連続となりました。まずは無事に開催できたことについて、主と地区内諸教会・伝道所の皆様に感謝いたします。一方、これも3年連続ですが、昨年度をもって地区内諸教会・伝道所を辞された先生方と対面で最後のお交わりを持つことができず、本当に残念に思います。これまでのお交わりを感謝し、新しい歩みの上に主の豊かな祝福を祈ります。

近頃は、長引くコロナ禍に戦禍の知らせも加わり、大変混沌とした時代を迎えています。地区内諸教会・伝道所が、主の御言葉に導かれて、主にある一致と連帯、福音の伝道と教会の形成に互いに仕え合い、豊かな祝福と恵みに満たされますように心よりお祈りいたします。

(前地区書記)

## たね

◆コロナ感染が一向に収まらず、この原稿を書いている時点で日本は3週間続けて感染者数世界1とのこと。

◆コロナ感染の影響で当教会での変化を振り返ってみる。  
①礼拝時間の短縮、②出席の分散化(午前2回)、③礼拝の音声配信、④説教原稿配布(希望者)、⑤子どもの讃美歌・説教はパワーポイント活用、⑥諸集会・委員会は休止又は短縮、⑦愛餐会は休止。

◆その結果、大雑把な感触でいうと「礼拝に対する求めが強くなった」。「礼拝に与りたい」という熱気を感じる。また、委員会・役員会の時短の工夫がなされ、これは歓迎！一方、愛餐会が皆無となり、月2回の礼拝後の愛餐による相互の交わりが欠落。これは何によって補うことができるだろうか？

◆コロナの収束を「衛士が朝を待つにまさりて主を待ち望む」(詩編130・6) 如く、待ち望む。

(田中)

### 地区委員長に再選されて

地区委員長に再選されて

岩槻教会 小林 眞



通常なら、年度末の3月21日に地区総会を開催し、

隔年に3役等の改選を行うの

ですが、コロナ禍の中、飛沫感

染等避けるため、対面総会を

3年も行えず、やむなく議決権

行使書での総会、選挙も郵送投

票とし、2月中旬には、三役以

下、地区委員も選出され、3月

末から新しい歩みが始められ

ました。

こういう出発ではありまし

たが、だからこそ、私は、原点

に帰り、地区として大切な集

会を中心に歩みを進めること

集められて、共に主の名を讃美

することを通して地区内五八

の教会・伝道所が埼玉県に配

割されている意義と感謝を共

に確かめたいと願っています。

加えて、講壇交換を行うこと

により地区内教職の顔と人と

なりを知ること大きな恵み

と思います。

また人数はある程度限られ

ますが「教会全体修養会」を是

非開催して「共にみ言葉に聴

き、地区の親睦の場」としたい

とも願っています。

勿論、各委員会主催の行事や

集会もそれぞれに行われ、各委

員会の目的に沿った結果も与

地区委員になって

武蔵豊岡教会 栗原 清



地区総会 は、新型コロナ ナウイルスのまん延予防に

より、残念ながら今年も書面開

催となりました。

このような状況にも関わら

ず、主なる神さまは、地区内諸教

会・伝道所に御言葉と聖霊によ

る豊かな働きで、信仰共同体を励

まし導き、希望を与えてくださ

いました。今は、感染状況が少し緩

和し、毎週、教会の礼拝で共に集

うことの大切さ、大きな喜びに満

ち溢れています。コロナ前には当

たり前のことで、なかなか感じら

れなかったことです。

地区委員になって

毛呂教会 澁谷 弘祐



これまで地区教師委員、教区

教師部委員長を務めさせてい

ただきました。最寄り区教師

会・地区全体の教師・教区の

各教師の交わりにより、教会に

仕える教師の苦悩や課題を知

り、互いに祈りを合わせる中で

主による導きと一致を経験し

ました。教師の祈りは仕える教

会と共にあります。この経験を

得させてくださったそれぞれ

の交わりに、また教区に送り出

してくださった地区に感謝い

地区委員に再選されて

浦和東教会 酒井 道雄



この度、地区委員に再選され

ました酒井です。3年前に初め

からないます。ただ出席するだ

けで過ぎてきたという感じ

です。初めて地区の活動に加わ

り、様々な課題があること、ま

た諸活動に熱心に取り組んで

いる兄弟姉妹がいることを知

ることができました。それらの

方々の働きに感謝します。

私は引き続き障教懇(アーモ

ンドの会)の担当として、また

同会の書記として指名されま

地区委員になって

武蔵豊岡教会 栗原 清



地区総会 は、新型コロナ ナウイルスのまん延予防に

より、残念ながら今年も書面開

催となりました。

このような状況にも関わら

ず、主なる神さまは、地区内諸教

会・伝道所に御言葉と聖霊によ

る豊かな働きで、信仰共同体を励

まし導き、希望を与えてくださ

いました。今は、感染状況が少し緩

和し、毎週、教会の礼拝で共に集

うことの大切さ、大きな喜びに満

ち溢れています。コロナ前には当

たり前のことで、なかなか感じら

れなかったことです。

地区委員になって

毛呂教会 澁谷 弘祐



これまで地区教師委員、教区

教師部委員長を務めさせてい

ただきました。最寄り区教師

会・地区全体の教師・教区の

各教師の交わりにより、教会に

仕える教師の苦悩や課題を知

り、互いに祈りを合わせる中で

主による導きと一致を経験し

ました。教師の祈りは仕える教

会と共にあります。この経験を

得させてくださったそれぞれ

の交わりに、また教区に送り出

してくださった地区に感謝い

地区委員に再選されて

浦和東教会 酒井 道雄



この度、地区委員に再選され

ました酒井です。3年前に初め

からないます。ただ出席するだ

けで過ぎてきたという感じ

です。初めて地区の活動に加わ

り、様々な課題があること、ま

た諸活動に熱心に取り組んで

いる兄弟姉妹がいることを知

ることができました。それらの

方々の働きに感謝します。

私は引き続き障教懇(アーモ

ンドの会)の担当として、また

同会の書記として指名されま

地区委員になって

武蔵豊岡教会 栗原 清



地区総会 は、新型コロナ ナウイルスのまん延予防に

より、残念ながら今年も書面開

催となりました。

このような状況にも関わら

ず、主なる神さまは、地区内諸教

会・伝道所に御言葉と聖霊によ

る豊かな働きで、信仰共同体を励

まし導き、希望を与えてくださ

いました。今は、感染状況が少し緩

和し、毎週、教会の礼拝で共に集

うことの大切さ、大きな喜びに満

ち溢れています。コロナ前には当

たり前のことで、なかなか感じら

れなかったことです。

地区委員になって

毛呂教会 澁谷 弘祐



これまで地区教師委員、教区

教師部委員長を務めさせてい

ただきました。最寄り区教師

会・地区全体の教師・教区の

各教師の交わりにより、教会に

仕える教師の苦悩や課題を知

り、互いに祈りを合わせる中で

主による導きと一致を経験し

ました。教師の祈りは仕える教

会と共にあります。この経験を

得させてくださったそれぞれ

の交わりに、また教区に送り出

してくださった地区に感謝い

地区委員に再選されて

浦和東教会 酒井 道雄



この度、地区委員に再選され

ました酒井です。3年前に初め

からないます。ただ出席するだ

けで過ぎてきたという感じ

です。初めて地区の活動に加わ

り、様々な課題があること、ま

た諸活動に熱心に取り組んで

いる兄弟姉妹がいることを知

ることができました。それらの

方々の働きに感謝します。

私は引き続き障教懇(アーモ

ンドの会)の担当として、また

同会の書記として指名されま

地区委員になって

武蔵豊岡教会 栗原 清



地区総会 は、新型コロナ ナウイルスのまん延予防に

より、残念ながら今年も書面開

催となりました。

このような状況にも関わら

ず、主なる神さまは、地区内諸教

会・伝道所に御言葉と聖霊によ

る豊かな働きで、信仰共同体を励

まし導き、希望を与えてくださ

いました。今は、感染状況が少し緩

和し、毎週、教会の礼拝で共に集

うことの大切さ、大きな喜びに満

ち溢れています。コロナ前には当

たり前のことで、なかなか感じら

れなかったことです。

地区委員になって

毛呂教会 澁谷 弘祐



これまで地区教師委員、教区

教師部委員長を務めさせてい

ただきました。最寄り区教師

会・地区全体の教師・教区の

各教師の交わりにより、教会に

仕える教師の苦悩や課題を知

り、互いに祈りを合わせる中で

主による導きと一致を経験し

ました。教師の祈りは仕える教

会と共にあります。この経験を

得させてくださったそれぞれ

の交わりに、また教区に送り出

してくださった地区に感謝い

地区委員に再選されて

浦和東教会 酒井 道雄



この度、地区委員に再選され

ました酒井です。3年前に初め

からないます。ただ出席するだ

けで過ぎてきたという感じ

です。初めて地区の活動に加わ

り、様々な課題があること、ま

た諸活動に熱心に取り組んで

いる兄弟姉妹がいることを知

ることができました。それらの

方々の働きに感謝します。

私は引き続き障教懇(アーモ

ンドの会)の担当として、また

同会の書記として指名されま

地区委員になって

武蔵豊岡教会 栗原 清



地区総会 は、新型コロナ ナウイルスのまん延予防に

より、残念ながら今年も書面開

催となりました。

このような状況にも関わら

ず、主なる神さまは、地区内諸教

会・伝道所に御言葉と聖霊によ

る豊かな働きで、信仰共同体を励

まし導き、希望を与えてくださ

いました。今は、感染状況が少し緩

和し、毎週、教会の礼拝で共に集

うことの大切さ、大きな喜びに満

ち溢れています。コロナ前には当

たり前のことで、なかなか感じら

れなかったことです。

地区委員になって

毛呂教会 澁谷 弘祐



これまで地区教師委員、教区

教師部委員長を務めさせてい

ただきました。最寄り区教師

会・地区全体の教師・教区の

各教師の交わりにより、教会に

仕える教師の苦悩や課題を知

り、互いに祈りを合わせる中で

主による導きと一致を経験し

ました。教師の祈りは仕える教

会と共にあります。この経験を

得させてくださったそれぞれ

の交わりに、また教区に送り出

してくださった地区に感謝い

地区委員に再選されて

浦和東教会 酒井 道雄



この度、地区委員に再選され

ました酒井です。3年前に初め

からないます。ただ出席するだ

けで過ぎてきたという感じ

です。初めて地区の活動に加わ

り、様々な課題があること、ま

た諸活動に熱心に取り組んで

いる兄弟姉妹がいることを知

ることができました。それらの

方々の働きに感謝します。

私は引き続き障教懇(アーモ

ンドの会)の担当として、また

同会の書記として指名されま

地区委員になって

武蔵豊岡教会 栗原 清



地区総会 は、新型コロナ ナウイルスのまん延予防に

より、残念ながら今年も書面開

催となりました。

このような状況にも関わら

ず、主なる神さまは、地区内諸教

会・伝道所に御言葉と聖霊によ

る豊かな働きで、信仰共同体を励

まし導き、希望を与えてくださ

# 新任教師就任挨拶

大宮教会 甲賀 正彦



埼玉新生教会 平澤 昇



狭山教会 中田 正道



七里教会 佐々木 佐余子



三芳教会 渡邊 典子



狭山教会に就任いたしました

「おかえりなさい」と  
迎えられ

主に仕え、教会に仕えて

大宮教会の担任教師として派遣されました甲賀正彦です。

大宮教会では、主日礼拝の説教、教会学校の説教、祈祷会、週報作成、幼稚園、教区・地区・地域の活動、会堂清掃、長老会・各部例会など、実践の場で神学を学んでおります。

私は53歳で献身しました。それまでは美術(デザイン)を専門としていました。言葉よりも絵が中心でした。そのため、御言葉を取り継ぐ聖書の解き明かしは重労働です。毎回模索であり、格闘であり、不安です。

しかし、主イエスは、先頭に立って、あるときは後ろから私を支え、あるときは並走してくださることを、毎週経験しております。神は時宜にかなない、私に教師として鍛錬の道を示されたと理解しています。

2022年4月、埼玉新生教会に赴任しました、平澤昇です。1954年10月、栃木県小山市に生まれました。1970年キリスト教と出会い、1972年12月24日東村山教会で洗礼を受けました。

後藤安太郎会長の建てた、オリジン工業専修学校で学びました。全寮制で、日々賛美と祈りの生活で、週に一度は牧師先生のお話がありました。「若い日にあなたの造り主を覚えよ」と教えられました。また、「朝

「朝」や「家庭集会」にも出席し、沢山の出会いと思いが残っています。牧師35年の歩みの中で、「キリストとの出会い」の大切さを感じています。貧しい者ですが、与えられたこの地で最後まで、主に仕える歩みが出来たらと願っています。

就任のご挨拶を申し上げます。狭山教会は、新規伝道から34年となります。まだまだ若い教会で、この間、多くの人の祈りと支援によって歩んできました。その時、その時、「今こそ、恵みの時」と信じて皆で歩んできています。「今ある教会の幸いです、真に神さまのおかげです。」と皆で語り合いつつ、これからも元気に教会生活ができることを願っています。私も、まだまだ、若い者です。共に生きる教会の友たちと、のびやかに、なまぬるく、ゆるい関係で、そして真摯につながっていきたいと思っています。

地区の皆様とも、ゆるい関係でつながっていききたいと願っていますのでなにとぞよろしくお願いいたします。

私は、今年4月に七里教会主任担任教師として着任しました。

懐かしい礼拝堂に入った時、とても不思議な気がしました。ここに再び、神さまから遣わされたのだと感じました。前任地は白岡伝道所でした。同じ1区なので少しも目新しい者ではないのですが、どうぞよろしくお願いいたします。「おかえりなさい」という声に迎えられ、祈りの輪に加えられること、感謝です。

4月から2か月が経過し、少しずつ慣れてきました。このHomeな雰囲気や大事にしつつ、七里の方々と共に歩んでいきたいと思っています。

三芳教会は1年間無牧でした。その間、熱心に祈り求め、互いに励まし支え合う中に、まかれた御言葉の種が確かに成長している姿を拝見しました。

飼いの主のいない羊の群れに牧者として遣わされる意味を問い、イエスさまからいただいた答えは、「教会は、神の子に対する信仰と知識において一つのものとなり、成熟した人間になり、キリストの満ちあふれる豊かさになるまで成長する」ということでした。

一人一人が豊かに成長し、日々の生活で地の塩・世の光、キリストの香りとされるよう、主に仕え教会に仕えて参ります。御言葉に親しみ、聖書にある宝を探し、共に喜んで、救いの中を生きています。これからもよろしくお願い致します。



# 新任地区通信委員の紹介

地区通信委員になって

熊谷教会 大坪 直史



2022年3月まで地区委員2期4年+延長1年

(内、地区書記4年)を務めさせていただき、休年限に入ってから地区通信委員として務めるようお声掛けがあり、主と地区のお役に立てるならばと引き受けさせていただきました。

地区通信委員になって

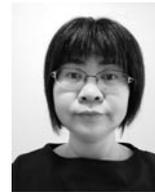
大宮教会 本田 彰



地区通信委員会のメンバーに選出されて戸惑っているのが、正直な気持ちです。コロナ禍にあつて、地区委員としての前の務めを十分にできないまま、今度の担当となった次第です。

交わりのお手伝いを

埼玉新生教会 吉田みち子



地区通信といえは、これまでの教会音楽委員会として講習会の報告を通して、多くの方に活動をお知らせする機会をいただけてきました。音楽をきっかけに教会に導かれ、現在は埼玉新生教会で奏楽者として奉仕をしております。

地区通信委員会は地区HP委員会と共に、地区の公報的役割を担いますが、昨今は身近な所で「言論の自由」や「表現の自由」を騙って暴力的かつ破壊的行為が行われていますので、その点には十分に注意したいと思っています。

委員として、地区規則第2条「…地区内諸教会・伝道所の一致と連帯の強化に努め、福音の前進に仕えることを目的とする」(抜粋)に則って活動すべきものと心得、力無き者ですが、主と地区のため、務めてまいります。

機関誌の発行にたずさわることとは、経験してはいますが、大分昔のことで、十分にお役に立てるかわかりませんが、みんなの迷惑にならないよう務めていきたいと思っています。地区内の教会・伝道所の働きと使命を覚えて、祈りを共有できるような機関誌の内容となるよう取り組んでいきたいと思っています。また「地区通信」を通して、交わりが深められ、それぞれが置かれた地域での宣教の業に主の祝福がありますようにと祈っています。よろしくお願います。

編集作業は小学校の学級新編で挫折して以来で、正直なところお役に立てるか心配ですが、頼もしい先輩方にご指導いただき、新しい挑戦をしていきたいです。

気兼ねなく大勢が集まることとはばかられる状況が続いている今、地区通信の紙面を用いた教会同士の交流のお手伝いをさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。



# 追悼 福島英子先生を偲ぶ

和戸教会 佐藤 進



福島英子先生は、2022年7月16日、94歳の地上の生涯を終え、主の御許に召されました。

だと、ご家族がくださった一文から知りました。

福島先生は、1949年8月24日、今は単立日本キリスト教所沢教会となっておりますが、当時は、日本基督教団に属していた所沢教会で小林吉保牧師から受洗し、1956年に日本聖書神学校卒業。所沢教会の教師として歩み始めて間もない1957年12月28日に福島聖二牧師と結婚。1960年に按手を受け、和戸や久美愛、朝霞で仕え、そして、1985年に白岡伝道所の牧師となりました。

また、以前の説教原稿を拝見させていただきましたが、推敲した跡が多数見られると共に、いつも関わった人のことを祈っている様子が伺えました。福島先生の歩みは、キリストと共にあり、いつも喜び、絶えず祈り、どんなことにも感謝する賛美溢れる歩みでありました。

同時に幼児教育にも力を注がれ、白岡にある善哉幼稚園、白岡天使幼稚園の設立にも関わりました。白岡の地に主イエスを伝えようと決心なさったのは、その土地を見ている時に、子どもの「ひかり、ひかり、わたくしたちは」と歌っている声が聞こえる幻を見たから

た。

教会紹介



明日の担い手を!!

上尾合同教会 武田 真治

昨年はコロナ禍の中、無会衆礼拝や讃美歌を歌わない礼拝を余儀なくされた時期がありました。現在でも写真のように座席の間隔を開けて礼拝を献げています。また、自粛しておられる方のためにあらかじめ礼拝と説教を録音してホームページに載せています。ただ、もう完全には元通りになることはないかもしれないとも感じています。



コロナ禍での礼拝

当教会は、前任の秋山徹牧師の御尽力もあり教会内の委員会制度や奉仕の組織等とても整っています。また、1年間の無牧期間があったことにより信徒の方々が関わってくださ

る意識も高いので助けられています。ただ(どこでも同じでしょうが)高齢化の波が押し寄せており、奉仕の担い手が限られつつあることがこれから課題だと言い得るでしょう。そんなこともあり、今年度は私が青年会(ダビデ会と言います)の担当を申し出ました。若者たちと話し合った結果、共通の趣味として映画鑑賞が挙げられ、各自推薦の映画を見始めました。これは勉強になります。

付属の上尾富士見幼稚園は在園児が減少気味ですが、元気がとりえます。子どもたちの姿勢と声に励まされています。日曜学校も、長くコロナ禍で休みが続きましたが、ようやくこの6月より再開できました。感謝です。今後とも地区内での良き交わりをお願いします!

町に生きる教会について

日野原記念上尾栄光教会

長橋 和彦

「御言葉を宣べ伝えなさい。折が良くても悪くても励みなさい」(IIテモテ4・2)。教会の歴史や、先輩たちの証から、どのようなときにも福音宣教に励む強い情熱を学ぶことが

できます。日野原善輔牧師は、さらなる教会開拓の幻を持ちつつ天に召されました。ゆり牧師に委ねられた志は、1963年、埼玉県上尾市今羽に、大宮北伝道所となり、それが現在の教会となつて来年60周年を迎えます。代々の牧師の働き、また教区諸教会の祈りとご支援により教会は立て上げられてきました。その豊かな恵みに与る私たちは感謝しています。1977年、ニューシャトル沼南駅に近い原市の地に移り、用地と建物を得ました。設計は、清家清氏(玉川平安教会会員、東工大名誉教授、2005年召天)により、自然光と建物内部の調和をとる木造建築会堂です。善輔牧師の次男、重明先生(2017年105歳で召天)は、毎年、特別伝道礼拝での奨励を引き受けてくださいました。地域の人々が大勢来会され、キリストの福音の種まきが行われました。今教会は、その恵みを十



教会の外観

分生かして宣教しているかを問われています。コロナ禍を言い訳にしているのか。教会に委ねられた地域の人々、子どもたちと、十字架の福音を分かち合うよう再び励まされ、祈らされています。「折が良くても悪くても励み」、この地の宣教に邁進して行きたいと思えます。

献げる幸いを目指して

久喜復活伝道所 山野 裕子

2011年2月、久喜市で、公園と遊歩道に隣接する土地と建物を得、4月に息子と集会を開始。2015年6月、教団の伝道所と認可され、8月の開式は受洗・転入の信徒12人での歩み出しでした。

集会は、牧師宅の1階を用います。現在、子どもと一緒の「主日礼拝」と後の茶話会、水曜の「聖書を読み祈る会」を続け、月1回の「聖書を学ぶ会」と「讃美とゴスペルの会」も自粛しながら時々継続。飛沫防止のパネルの設置等をして対面を続けています。障がいを負う人にとつて、教会出席は貴重な社会参加の機会でもあり、共に礼拝する家族と障害者福祉の職に就く信徒らを支えています。

年金(老齢・障害・遺族)生活者が多く、きびしい会計ですが、献げる幸いを目指したいです。伝道所独自の会堂建築のために積み立て中です。

教会誌2号を発行しました。関係教会である上尾合同教会の前任の牧師だった秋山徹牧師の寄稿、1号発行後の受洗・転入者の証し、求道者を含めた寄稿を掲載し、伝道所の一進一退する歩みを記しました。

平和聖日に10人目の受洗者となる方は、ホームページ等で奉仕をされるでしょう。

地区の青年部・婦人部の集會、新年合同礼拝、教会全体修養會、アーモンドの會等々に参加してきました。地区での主在る交わりを感謝いたします。今後もお祈りによるお支えをお願いいたします。



クリスマス

地区委員会報告

2022年度第1回委員会

日時 3月29日(火)  
会場 大宮教会、出席 10人

●主な報告

- 一、地区内の教会・教師の報告
- ◎問安報告…ベウラ教会
- 二、3/1~3/28分。会計報告を承認。

●主な協議事項

- 一、地区総会付託議案に関する件

「2022年度埼玉地区総会書面開催議事録」を確認した。

二、教区総会設置に関する件

5月24日(火)~25日(水)に教区総会が行われる。2021・2022年度地区委員と、2022年度教師委員とで、教区総会設置委員会を組織する。

三、地区委員会日程及び会場等に関する件

- 第2回・5月10日(火)、第3回・7月12日(火)、第4回・9月6日(火)、第5回・11月8日(火)、第6回・1月10日(火)、第7回・2月17日(金)。会場は大宮教会。

四、地区委嘱状の件

地区月報7月号に掲載する「埼玉地区各委員会・各部名

2022年度第2回委員会

日時 5月10日(火)  
会場 大宮教会、出席 9人

●主な報告

- 一、地区内の教会・教師の報告
- ◎問安報告…埼玉中国語伝道所

◎辞任

- ・三芳教会 (代) 栗原清 (正)
- ・所沢武蔵野教会

- ・狭山教会 渡邊典子 (正)
- ・埼玉新生教会 大久保一秋 (正)
- ・七里教会 (代) 中村眞 (正)
- ・最上光宏 (正)
- ・白岡伝道所

◎就任

- ・三芳教会 渡邊典子 (正)
- ・狭山教会 中田正道 (正)
- ・埼玉新生教会 平澤昇 (正)
- ・七里教会 佐々木佐余子 (正)
- ・大宮教会 甲賀正彦 (補)
- ・ベウラ教会 (代) 竹内成子 (補)

◎辞任・隠退

- ・埼玉新生教会 中村眞 (正)

◎就任式執行予定

- ・狭山教会 (主) 中田正道 (正)
- ・大宮教会 (担) 甲賀正彦 (正)
- ・三芳教会 (主) 渡邊典子 (正)

二、3/29~5/9分の会計報告を承認。

簿」もって委嘱状に代える。

以上可決。

●主な協議事項

- 一、地区総会付託議案に関する件

- ①埼玉地区会計監査委員選任の件

木村光寿(飯能教会)、大熊眞弓(東京聖書学校吉川教会)。

- ②次回地区総会会場及び日程の件

日時…2023年3月21日(火・休)

- 二、地区委員会主催集会等に関する件

- ①新年合同礼拝に関する件

日時…2023年1月9日(月)

- ②地区総会協議会日程、会場に関する件

日時…2023年2月14日(火) 19時、会場…大宮教会

- 三、教区総会設置に関する件

設置準備日程…10日(火)会場下見・打ち合わせ、17日(火)教団総会議員予備選挙の開票、23日(月)前日準備会、24日(火)~25日(水)総会設置。設置各担当者の確認。以上可決。

2022年度第3回委員会

日時 7月12日(火)  
会場 大宮教会、出席 9人

●主な報告

- 一、地区内の教会・教師の報告
- ◎辞任 埼玉中国語伝道所

森永憲治 (正)

◎就任

- ・埼玉中国語伝道所 (代) 小林眞 (正)

- ◎春季准允式 甲賀正彦 (担) 大宮教会 (補)
- ◎就任式執行 狭山教会 (主) 中田正道 (正)
- ・大宮教会 (担) 甲賀正彦 (補)

- ◎就任式執行予定 三芳教会 (主) 渡邊典子 (正)
- 二、書記・補助書記報告

- ①教会記録審査について確認。日時…7月25日(月) 場所…初雁教会

- ②地区委員 (教師) 7名、地区教師委員5名、計12名で行う。
- 三、5/10~7/11分の会計報告を承認。

- 主な協議事項
- 一、地区委員会主催集会等に関する件

- ①新年合同礼拝に関する件 (今年度は3区合同での礼拝)

日時…2023年1月9日(月) 10時半~12時、会場…大宮教会

その他、三役一任。

- 二、諸申請に関する件
- ・和戸教会 関東教区伝道協力基金よりオルガンオーパーホール援助申請5万円。以上可決。

- 三、地区内規「慶弔規定」の見直し

直しの件 継続審議。

四、地区委員辞任に関する件 羽倉信彦 (上尾合同教会)。以上可決。

編集後記

地区通信を通して、地区内の様子をお伝えし、祈りを深め、交わりを豊かにする一助になればと願います。

表紙は地区総会の郵送選挙と書面決議について、前地区書記・大坪先生より報告をいただきました。

2頁には小林眞地区委員長の「再選」の思い、新任の地区委員の方々の挨拶をいただき、地区への熱い思いが伝わってきます。3頁には新しく就任された先生方から、自己紹介いただき、4頁には新任の地区通信委員の自己紹介。今後のお交わりとお働きに期待が膨らみます。5頁には、3つの教会伝道所からの教会紹介。近況を伺い、祈りの課題を共有しました。

4頁後半には、福島英子先生の追悼文を佐藤進先生に寄稿いただきました。英子先生の生涯を辿りつつ、ご遺族、近親者の皆様に主の慰めを祈ります。

(町田さとみ)